

# 北区海外交流 セブンヒルズスクール生徒 来校！！



今年も6月28日、北区中学校生徒海外派遣で交流のあるアメリカ・カリフォルニア州、ウォルナットクリーク市にあるセブンヒルズス

年生のクラスで、すぐに仲良くなり、交流をしていました。5校時は校内を案内、屋上から見える新幹線を見て「Oh!シンカンセン!シンカンセン!」ととても喜んでいました。短い時間でしたが、有意義な交流ができました。



クルールの生徒5名(ニコールさん、フィオナさん、エリオット君、ザッカーリー君、カイ君)が、小学校のメイラン校長先生の引率で来校しました。1時間目は、生徒会主催の歓迎会。生徒会のメンバーが一生懸命練習した英語で挨拶、王桜中の

7月1日は本校のホストファミリー(谷村さん、平田君)の家にホームステイしているアレキサンドラさんとマーシャル君が王桜中で過ごしました。全校朝礼で紹介、1、2校時は3年生のクラス、3校時以降は1年生の英語の授業に参加、サブティーチャーとして、平塚先生のもとで授業のお手伝いをしました。



7月1日は、北とびあで、フェアウェルパーティー。SHSの先生と生徒、ホストファミリーの生徒、家族、内田教育長さんを始め、区教委の方々、私たち校長と、楽しく和やかに、後半は涙と笑顔があふれる会となりました。国や文化が異なっても思いやる心や笑顔あふれる優しさは同じということが実感できる、素敵な交流でした。今後もこの海外派遣交流が長く続くことを祈っています。



学校紹介も英語で行いました。とても喜んでくれました。2校時は、和室で「生け花」体験をしました。華道の先生小林さんから説明を聞きながら、手ほどきを受け、なかなか素敵な作品を生けました。3・4校時は、2年生の英語の授業で、アシスタントティーチャーをしてもらいました。2年生は、グループに入ったSHSの生徒の紹介をするということで、一生懸命話しかけ、質問をしていました。給食も2

## 土曜授業日「命の大切さを学ぶ教室」(セーフティ教室)

6月15日の土曜日授業の日、セーフティ教室として「命の大切さを学ぶ教室」を行いました。王子警察署の後援で被害者支援都民センターから紹介していただきました、落合修子さんのお話を聞きました。落合さんのお父様は当時高校教諭で、ご退職直前の一月に、千葉県内の自宅で強盗殺人事件でお亡くなりになりました。

お父様が突然亡くなったときの悲しさ、悔しさ、どこまで現実なのか、苦しまれたこと、を語っておられました。「絶対に犯罪を起こさない、起こさせない、そういう思いを持って生活してほしい。事件・事故は突然起こり得る。命が突然奪われるかもしれない。命は一人のものではないのです。大切にしてほしい。」命の大切さをを静かに話

されていました。生徒たちは命の大切さを感じたようです。

《生徒の感想》〇お話を聞いて「なくなる命は一つだけど、悲しむ人は数え切れないほどいる」という言葉が一番印象的でした。改めて自分の周りの人たちを大切にしたいと思います。〇改めて犯罪はいけないと思いました。簡単に人を殺そうとする人の気持ちが理解できません。〇一番印象に残ったことは「加害者にならないければ、被害者も出ない」ということです。僕は絶対に加害者にはならないと決意しました。〇人が人を殺す権利ははじめからないはずなのに人を殺す気持ちが僕にはわかりません。事件はいつ起こるかかわからないし、命もいつなくなるかわからないので、一日を大切に生きていこうと思いました。

## 2年生、職場体験学習に行きました！！

7月8日から12日までの五日間、2年生は職場体験学習を行いました。ほぼ北区内全域のスーパーや美容室、企業や商店、児童館、保育園、小学校等の60カ所で2年生180名余の生徒が五日間にわたる職場体験をしました。

### 王子桜中生の活躍！

#### ☆北区夏季大会

##### ソフトテニス部

団体男子 2位 都大会出場  
個人男子 2位 庄司・岩崎組  
→都大会出場

##### バレー部

男子 4位 →ブロック大会出場  
ベストプレイヤー賞 五十嵐康平(3)  
優秀選手賞 村田 一真(3)  
榮 拓洋(3)  
女子 優秀選手賞 石垣 彩乃(3)

##### 卓球部

団体女子 3位 →都大会出場  
個人女子ベスト8 設楽 もも(3)  
宇賀神いずみ(2)  
三井 愛理(2)  
ベスト16 大洞 真幸(3)

☆全日本中学生水の作文コンクール  
入選「水の大切さ」 越坂 文音(2年)



7月11日には、1年生も来年の職場体験の事前準備として、職場訪問をしました！